

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績状況及び効果検証

No.	事業名	実施状況					効果検証
		事業概要	総事業費	地方創生臨時交付金充当額	開始日	完了日	
1	物価高騰等に対応した子育て世帯への家事・移動支援事業	妊産婦に町内のカフェから昼食を届ける「昼食宅配サービス」、自宅の家事代行「お掃除サービス」及び運転が不安な場合に利用したタクシー料金を助成する「あんしん移動支援」を実施した。	1,334,230	1,334,230	R4.5.1	R5.3.31	コロナ禍や物価高騰の中で、妊産婦が抱える経済的・心身的・身体的負担を軽減が図られた。
2	物価高騰等に対応した学童保育昼食サービス利用者負担軽減事業	学童保育の利用者に対して、少ない自己負担で、昼食サービスを実施した。	984,003	203,358	R4.5.1	R5.3.31	コロナ禍や物価高騰等により社会生活や事業活動に影響を受けている学童保育の利用者の負担軽減が図られた。
3	物価高騰等に伴う学校給食等に関する負担軽減事業(小学校給食)	コロナ禍における高騰する小学校給食の食材費の増額分の給食費を値上げせず、給食を実施した。	446,780	446,780	R4.4.1	R5.3.31	コロナ禍における物価高騰等による小学生のいる保護者負担を軽減し、学校給食の円滑な実施を図られた。
4	物価高騰等に伴う学校給食等に関する負担軽減事業(中学校給食)	コロナ禍における高騰する中学校給食の食材費の増額分の給食費を値上げせず、給食を実施した。	387,336	387,336	R4.4.1	R5.3.31	コロナ禍における物価高騰等による中学生のいる保護者負担を軽減し、学校給食の円滑な実施を図られた。
5	HUCカードと連携した低所得者への支援及び消費拡大支援事業	低所得者の支援のため、子育て世帯生活支援特別給付金(国の制度)の他、年代を問わず低所得者への物価高騰対策や消費拡大支援として、給付金の上乗せ及び対象者を拡充し、支援した。	43,790,600	41,712,296	R4.7.1	R5.3.31	コロナ禍や物価高騰により生活に困窮する低所得者の支援、地域内ポイントでの支給による町内経済消費拡大が図られた。
6	社会システム維持のための感染症予防対策事業	コロナ禍において、住民等の社会生活維持に必要な公共施設、事業所、一般家庭等のコロナ感染症防止対策を図るための消耗品や備品、環境整備等を行った。	1,276,000	1,276,000	R4.4.1	R5.3.31	公共施設、事業所、一般家庭等のコロナ感染症防止対策により、地域のコロナ感染症予防、拡大防止を図られた。
7	子育て世帯等参加型デジタルアートによる経済対策促進事業	町内の子供たちやその保護者等を対象としたデジタルアートの展示を実施した。	13,090,000	6,414,436	R4.6.1	R5.3.31	コロナ禍で活動を制限されてきた町内の子供たちやその保護者等が肉体的・精神的な健康を取り戻すとともに、町内外の誘客と町内経済消費が図られた。
8	原油価格等高騰対策消費支援事業	コロナ禍において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、地域内ポイント(HUC)を活用した消費拡大支援事業を実施した。	35,000,000	18,003,564	R4.11.1	R5.3.31	物価高騰の影響を受けた生活者の経済的負担軽減と地域内ポイント活用による消費下支えが図られた。
9	肥料価格高騰支援事業	コロナ禍において、肥料価格等の高騰の影響を受けた農業者に対して、高騰分の一部支援を行った。	19,991,436	19,991,436	R4.11.1	R5.3.31	コロナ禍において、肥料価格等の高騰の影響を受けた農業者の経済的負担の軽減が図られた。
10	デジタル田園都市国家構想推進交付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、都市部の仕事を地方でも行えるサテライトオフィス群整備を行った。	202,310,064	51,396,564	R4.4.1	R5.3.31	都市部の仕事を地方でも行えるサテライトオフィス群整備により、都市部から地方への新しい人の流れが創出された。
合計			318,610,449	141,166,000			